



平成 23 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社
代表者名 取締役社長 江 頭 敏 明
(コード番号：8725 東証・大証・名証各第一部)
問合せ先 経理部課長 堀 江 徳 至
(TEL. 03-6202-5273)
広報・I R 部課長 松 浦 俊 嗣
(TEL. 03-3297-6705)

平成 24 年 3 月期第 2 四半期 有価証券評価損に関するお知らせ

平成 24 年 3 月期第 2 四半期における有価証券評価損の総額が、下記のとおりとなる見込みですのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期における有価証券評価損

	MS&ADインシュアランスグループホールディングス (連結)	(子会社) 三井住友海上火災保険 (単体)	(子会社) あいおいニッセイ同和損害保険 (単体) (注 3)
(A) 平成 24 年 3 月期第 2 四半期会計期間 (平成 23 年 7 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日まで) の有価証券評価損の総額 (=イ-ロ)	430 億円	65 億円	85 億円
(イ) 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間 (平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日まで) の有価証券評価損の総額	539 億円	81 億円	141 億円
(ロ) 直前四半期 (平成 24 年 3 月期第 1 四半期) 累計期間 (平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 6 月 30 日まで) の有価証券評価損の総額	109 億円	16 億円	55 億円

(注 1) 四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

(注 2) 当社の決算期末は、3 月 31 日であります。

(注 3) あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の有価証券評価損の金額 (単体) につきましては、連結決算固有の処理であるパーチェス法適用に係る調整額^(※)は含まれておりません。なお、(イ) 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間に係る調整額は 312 億円であります。

※旧あいおい損害保険株式会社及び旧ニッセイ同和損害保険株式会社が経営統合時に保有していた有価証券の帳簿価額を、連結決算上はその時点での時価に置き換えており、連結決算上の帳簿価額は単体決算上の帳簿価額より高くなっております。そのため、有価証券の時価が下落した場合、連結決算上の有価証券評価損は単体決算上の有価証券評価損に比べて大きくなります。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	連結
(B) 平成 23 年 3 月期末の純資産額	16,333 億円
(A/B×100)	2.6%
(イ/B×100)	3.3%
(C) 平成 23 年 3 月期の売上高の 2%の額(※)	680 億円
(A/C×100)	63.2%
(イ/C×100)	79.3%
(D) 平成 23 年 3 月期の売上高の 1%の額(※)	340 億円
(A/D×100)	126.5%
(イ/D×100)	158.6%

※平成 23 年 3 月期において、経常利益額が売上高（経常収益）の 2%の額未満であり、また当期純利益額が売上高（経常収益）の 1%の額未満であるため、利益が少額の場合の開示基準の特例を適用しております。

2. 今後の見通し

本日公表いたしました「平成 24 年 3 月期第 2 四半期（累計）の連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

以 上